

# 膀胱がん早期発見プロジェクトについて



# 膵がん早期発見プロジェクト

## 目的

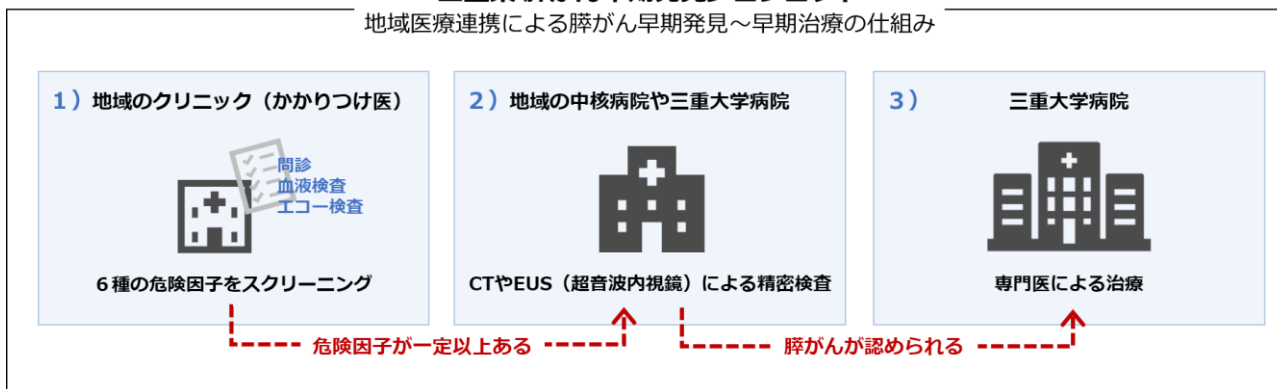
自覚症状も出にくく、早期発見が難しい膵がんの“リスク因子”を地域のクリニック（かかりつけ医）にて拾い上げることで、三重県内の膵がん患者の早期発見と早期治療を推進し、生存率の向上を目指すもの。

## 内容

- 本プロジェクトは、まずかかりつけ医が、問診や血液検査、エコー検査の結果に基づき、膵がんのリスクの有無を判断するものであり、膵がんの特徴的なリスク因子に基づいた一定の指標を導入することで、専門医でなくても判断ができるようになっている。
- 万が一、リスク因子が多いと判断された方は、念のため膵がんを疑い、地域の中核病院や三重大学医学部附属病院での精密検査を受けていただくことができる。
- その後、膵がんが認められた場合には、三重大学医学部附属病院の膵がん専門医による治療へ迅速に移行できるように連携する。

### 三重県 膵がん早期発見プロジェクト

地域医療連携による膵がん早期発見～早期治療の仕組み



# 膵がん早期発見プロジェクト

## 県民向けチラシ

☑ リスクチェックで膵がんを見落とさない!

## 膵がんの早期発見、 かかりつけ医で相談できます

膵がんの治療には、  
“早期発見”が何よりも大事です。

難しいがんの一つとして知られる、膵がん。  
自覚症状も出にくいので、見つかった時には進行  
していることも多く、5年生存率もあまりよくあり  
ません。  
しかしながら、早期に発見できれば、治療の  
可能性がぐんと高まります。

三重県内のクリニックで一次診断可能です。  
「膵がんの早期診断」とお伝えください。

早期発見の第一歩は、リスクサインに気づくこと。  
三重県では、皆さんのかかりつけ医で膵がんの  
リスク診断を受けることができます。  
膵がんの特徴的なリスク指標に基づき、必要と  
判断された場合には、精密検査の手続きも簡単  
です。

三重県内のかかりつけ医にて  
膵がんリスクの定期チェック  
(問診・血液検査・画像検査)

膵がんのリスク診断

膵がんの疑いが否定できない場合

三重県内の中核病院にて  
精密検査  
(画像診断・組織診など)

かかりつけ医がフォロー

特に下記に心当たりがある方は、  
積極的な定期チェックをおすすめします。

- ☑ 原因不明の腹痛や背部痛、黄疸、体重減少
- ☑ 糖尿病の発症または悪化
- ☑ 血縁者における膵がん

■ 診察・検査には、保険による自己負担分が必要です。

お問合せ

三重県内のクリニック、または三重大学附属病院総合サポートセンター(059-232-1111)まで

## 医療機関向けチラシ

手術ができる小さな膵がんを早期に見つける!

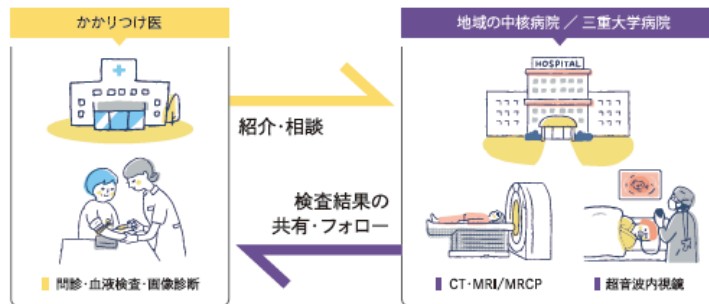
三重県

# 膵がん

## 早期発見プロジェクト



☑ 地域医療連携を通じて、精密検査結果に基づく診断や必要なフォローを実施



☑ 合計2点以上となる患者さんをご紹介ください

1点	膵がんが疑われる症状(腹痛、黄疸、背部痛、最近の体重減少)
1点	新規の糖尿病、または糖尿病の増悪
1点	膵がんの家族歴あり(親子、兄弟・姉妹)
1点	血清AMYの異常値(高値、または低値)
1点	血清CA19-9の高値
2点	Eコーなどの画像検査で膵管拡張や膵嚢泡などの所見

プロジェクトに関するお問合せ

三重大学医学部附属病院 総合サポートセンター 059-232-1111(代)

